

皆さん、おはようございます。

待ちに待った体育祭。今年も、こうして体育祭を開催できることを本当に今、嬉しく感じています。春先の新型コロナウイルス感染拡大、昨年同様、6月開催を見送り、開催延期を発表したとき、2階職員室前の廊下からは溜息というか、『またか。』って悲痛のような重たい空気を感じました。

今年は実施できないのでは？と不安、焦りを感じていた人も少なくないと思います。でも、日々一人ひとりが感染拡大防止を意識しながら、体育祭はできる、作り上げるんだって強い思いを抱きながら、この数か月過ごしていた人の思いが通じ、9月末に緊急事態宣言が解除され、中間考査後によりやく、遠足、本日の体育祭と、遅くなりましたが、1つ、又1つ、皆さんの日常が戻ってきています。

今日、この日のために、3年生の皆さんは、団を纏め、本校の伝統である自主自立、垂れ幕制作時の創造性の発揮、昨日の最終の応援練習でも決められた時間ギリギリまでパフォーマンスをやり切ろうと限界までチャレンジする、皆さんの強い意気込みを感じさせてもらいました。

今年の体育祭のテーマは、

『勦力協心』(りくりよくきょうしん)。 ～ 終始みんなで Pretty Smile ～

昨日の予行では、既に1、2年生の全員リレーを見ました。コーナーでのバトンパスもあり、最後の最後まで順位が変動し、迫力のある接戦を見させてもらい、楽しませてもらいました。本日のクラス対抗の大縄跳びでリベンジを考えているクラスも多いでしょう。団対抗のリレー、応援合戦等、皆さんが心を1つにして素晴らしいパフォーマンスを見せて下さい。そして、やり遂げた先に自然と溢れる笑顔を楽しみにしています。

それでは、皆さん、怪我には十分気を付けて、一致団結し団の優勝をめざし、また、お互いエールを送り合うことで、この間の閉塞感をみんなで打開しましょう。

特に、3年生にとっては、1つ1つの行事が、最後の・・・枕詞がつきますが、これからの人生で、このような大人数で取り組む行事、その主人公として一人ひとりがパフォーマンスを発揮する機会って、今日の体育祭しか無いかもしれません。本日の体育祭が、全校生徒皆さんの記憶にしっかりと残る素晴らしいものになることを願い、開会のあいさつとします。